

財団法人埼玉県河川公社 中期経営計画 (平成23年度～25年度)

(財)埼玉県河川公社では、PRの充実や新規事業の実施など、県とともに積極的な経営改善に取り組んできました。

当財団では、計画的に経営改善を進めるために新たに平成23年度を初年度とする3か年の中期経営計画を策定しました。

なお、公益法人制度改革に伴う河川公社の新たな法人への移行については、河川マリーナの管理のあり方を含めた具体的、実現可能な方策の検討を進めて対応します。

1 経営方針

当公社は、県民の安全で快適な生活環境を創出するため、県民の河川や水辺空間に対する正しい理解と一層の関心を高め、河川愛護思想の普及を図るとともに、県が進める不法係留対策に協力し、もって県民の福祉の向上に寄与することを目的に次の方針に基づき経営を進めます。

- (1) マリーナ事業を核として、県民の河川や水辺空間に対する理解と関心を高め、河川愛護思想の普及を図るとともに、水辺レクリエーション事業の振興を図ります。
- (2) 不法係留船等の排除対策の受け皿として、マリーナを管理・運営することにより、河川管理上の支障を取り除き、周辺環境の改善に貢献します。
- (3) 保管隻数の維持・増加等や経営の効率化によって、安定した経営基盤を確立します。

2 経営目標

経営方針に基づいて、次のように具体的な経営目標を定めます。

- (1) 公益事業を一層充実します。
- (2) 利用者の視点に立ってマリーナを管理・運営します。
- (3) 保管隻数を増やし安定的な収入の確保をめざします。
- (4) 各支出項目にわたり徹底的に経費を削減します。

〈数値目標〉 平成25年度

項目	目標
保管隻数	220隻の達成
艇置使用料収入	106百万円の達成

(実績)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
保管隻数	224隻	216隻	202隻
艇置使用料収入	121百万	114百万	103百万
正味財産期末残高	△21百万	△14百万	△10百万

3 実施方策

経営目標の実現のため、次のような取り組みを行います。

(1) 公益事業の一層の充実

- 県民に身近にクルージングに親しんでもらうため「体験クルージング」を開催します。
- 障害を持つ人達にクルージングの楽しさを知ってもらう「障害者クルージング体験会」を開催します。
- 地元主催の事業とタイアップし体験クルージング等河川や水辺空間を親しむための事業を開催します。
- 専門知識を有する講師による船舶の安全講習会を定期的で開催して水上交通の安全を図ります。

(2) 利用者の視点に立ったマリーナの管理・運営

- マリーナ利用者のニーズの把握に努めます。
- 利用者に快適で居心地のよいマリーナを目指し、解約防止に努めます。
- 保管業務、上下架作業、給油・給水・給電等の供給業務、出入管理、航行情報の提供、マリーナ施設の点検・修理業務を適切に実施します。

(3) 保管隻数の増と安定的収入の確保

- 地元企業や団体等の広報誌への記事や広告の掲載や船舶関連雑誌への広告掲載等を行い、河川マリーナの特性を生かしたPRに努めます。
- ホームページの運営を通じて、マリーナのPRとともに、公社に関する情報を広く提供します。

- 地元や地元の各種団体等、またつくばエクスプレス沿線地域へのPR活動を実施します。
- 各種キャンペーンによる新規利用者の掘起しや利用者サービスの向上を図ります。
- 大場川・芝川マリーナの総合展示場の運営を継続して行います。また、小型船舶免許講習事業を強化し、免許取得者へのニーズに応えるため、大場川・芝川マリーナをレンタルボートの利用拠点として活用し、単なるボート保管場所でなく広く県民の水上レクリエーションのための施設として認知度の向上を図ります。

(4) 各支出項目にわたる徹底的な経費の削減

- マリーナ業務について、民間専門会社への委託を積極的に活用し、ノウハウを生かした質の高いサービスの向上と経費の削減を図ります。
- 常に各支出を見直し、経費の削減に努めます。

4 財務計画

当期正味財産増減額の黒字を維持します。

(単位：100万円、%)

科 目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	金 額		金 額	22年度比	金 額	22年度比	金 額	22年度比
当期正味財産増減額	2	100	1	50	4	200	5	250
正味財産期末残高	△8	100	△7	—	△3	—	2	—
長期借入金残高	185	100	185	100	185	100	185	100
金融機関	0	100	0	—	0	—	0	—
県	185	100	185	100	185	100	185	100

※H22年度は決算数字

※県からの補助金、委託金はありません

※県の債務保証、損失補償はありません